

# シルバー 安全だより

第25号

平成15年8月1日

(社)日向市シルバー人材センター

安全管理委員会

## ～～ 安全就業強化月間に思う ～～

毎年7月は、シルバー人材センターの安全就業強化月間です。去る7月11日安全パトロールを実施いたしました。何か変わった良い方法はないかと委員一同相談の結果、パトロール先で会員の皆様と一緒に、「本日の安全3則」を唱和し、意識の向上に努めようと早速実施しました。

7月の安全3則は

- (1) 7月はシルバー人材センター安全就業強化月間です。事故、病気<sup>ゼロ</sup>を目指そう!!
- (2) 早寝、早起きで体調を管理しよう。
- (3) 安全保護具着用を徹底しよう。です。



安全管理委員長  
井上 繁

7月17日宮崎県立芸術劇場で平成15年度の安全就業推進大会が開催されました。当センターより34名参加、内「菜の花」会員16名のアトラクションとして大正琴の演奏で、宮崎市のコーラスグループと共に大会を盛り上げました。体験発表があり、国富町シルバー人材センターの死亡事故について説明がありました。内容は、仕事も終わり、一枝剪定すべき個所が見つかったので切落し作業中にバランスを失い転落死亡事故となりました。この事例の注意事項として、一寸の作業で高さも140cm～160cmの高さであり、脚立の固定および安全帯も使用しなかったのが原因です。基本を忠実に守っていればと残念でなりません。梅雨も明け、本格的な暑い夏がやって来ます、基本を忠実に守り、「ヒヤリ」「ハッと」は危険信号です。事故傷害<sup>ゼロ</sup>を目指し頑張りましょう。会員の皆様の御健闘を祈ります。

## 安全パトロール5/29、7/11に実施する

### 5/29パトロール箇所

- ①日向岬グリーンパーク～管理・監視
- ②御銚ヶ浦公園～草刈
- ③亀崎3丁目(個人宅)～剪定
- ④春原河川堤～草刈・剪定
- ⑤日向市総合福祉センター～大工仕事
- ⑥市営大原住宅(1棟9号)～塗装
- ⑦財光寺駅～乗車券販売等業務

台風4号の接近で、小雨の中、春季パトロールを行いました。作業中は必ず標識・看板を設置する、道路の草刈は片側ずつ作業する、交通量の多い所は車に気をつける、雨の日は地面が滑りやすくなるので傾斜面には特に気をつける、剪定作業では安全保護具を着用する(高所作業ですので徹底して下さい)、等守られていた様です。その他、室内塗装・大工仕事等プロにも勝るとも劣らない仕事で感心させられました。今後も「安全第一」「健康管理」に気をつけて事故<sup>ゼロ</sup>を目指してがんばりましょう。

柳田悦子委員

### 7/11パトロール箇所

- ①シルバーワークプラザ～共有器具等点検
- ②旭コード～機械の清掃
- ③JR線跡地～草刈
- ④八幡御銚ヶ浦線～草刈
- ⑤個人宅(細島)～剪定
- ⑥個人宅(花ヶ丘)～剪定
- ⑦個人宅(富高)～剪定



(5/29) 安全保護着用の徹底を! (7/11) 本日の安全3則の唱和!

# 平成15年度安全就業推進大会(7月17日)宮崎県立芸術劇場にて



## 安全就業推進大会に参加して

7月17日、宮崎県立芸術劇場に於いて開催されました。日向を10時出発、宮崎到着後昼食をすませ、会場へと向かいました。会場に入ると真っ先に目に付いたのは、安全就業推進大会と安全標語の入賞者の白い垂れ幕でした。何となく身の引き締まる感じを覚えました。司会者の進行によって開会の言葉。会長挨拶、来賓挨拶。次に、国富町シルバー人材センターの伏田正治さんの体験発表、悲しい死亡事故—67才、元気な長い経験の方で、皆様にもとても信頼されて

おられたそうです。剪定作業中、小枝を右手に持ち、左手で切っていて、1.4m位の高さから落下されました。草原の平地の、危険な場所ではなかったそうです。とても悔やまれておられました。ついホロリとしました。

「1メートルが一命を取る」ということわざがあるけどまさにそういうことでした。自己管理の大切さに、身をつまされました。最後に、就業事故は会員の共同責任ではないでしょうかと言われてました。

交通企画課の二宮秀貴様の講演もありまして、日向市シルバー人材センター代表の大正琴「菜の花会」の演奏、宮崎市シルバー人材センターのコーラス合唱も盛大に盛り上がりました。最後に延岡市シルバー人材センター推進委員長的安全就業宣言を全員で行って閉会でした。理事長様、事務職員の方々、大変お世話になりました。参加者の皆様お疲れ様でした。私も先輩のパワーを分けて頂き、理念に基づき自分なりに細く長く明るく頑張って行きます。よろしくお願ひします。

鶴田君子委員

### 【私のボケ防止の心がけ】

「いつも元気でいいね、うらやましい」とよく人から言われる。私自身いつも前向きに生きていると思っている。60才以上迄生きのびれば老いは疑いもなく訪れてくる。そのことを悲観することはないそうです。昼間は十分に体を動かし起床と就寝の時間を守っていればぐっすり眠れる。そういうリズムができてきます。熟睡するから前日の疲れを翌日まで持ち越すことはない。そして良い睡眠は健康のもとになる。好きなものは少なめに何でも食べる。3度の食事は、規則正しく食べる。趣味をもち、家の中にひきこもらない。人との出会いを大切にボケ防止につとめています。夏バテしない様に健康に気をつけ、事故のないようにがんばりましょう。

柳田悦子委員



“菜の花会”による大正琴演奏は大好評でした!

### 【交通事故防止について】

最近途上中の交通事故が多発しており昨年度は県内のセンターあわせて16件の事故が起きています。自転車は便利で気軽に利用できますが反面、安定性が悪くスピードが出る為、事故の発生率が高く自動車運転手から見つけられにくく自動車との事故が多いようです。自動車利用者も交差点での出会い頭や右左折時の二輪車や自転車との衝突等、事故の起きそうなポイントを意識し、安全確認を徹して下さい。安全運転とは、危険を早めに認知し、適正な判断で適切な操作をスムーズに行うことと思います。

交通事故は他の事故に比べ重篤になるケースが多くみられます。事故当時は軽傷でも、それがもとで長患いや寝たきりとなるケースが多くなっています。事故を起こさない、事故に遭わないように注意し、安全就業に努めましょう。

藤田辰巳 副委員長

どしどし応募して下さい～い!安全標語・川柳を 8月31日〆切 事務局へ